

【徹底研究「外務省海外安全情報の活用法」開催のご案内

ー 中国、インドの実例を含めた渡航情報の読み方 ー

海外安全健康サポート倶楽部

会員各位

殆どの海外進出企業において活用されている「外務省海外安全情報」の読み方について、長年外務省で主に在外邦人の安全対策等に直接携わっていた中軽米氏による情報作成の台所裏等の解説と某国の渡航情報の実例について徹底研究します。

ご参加の皆様から、事前に現在の外務省海外安全情報のご利用状況等をアンケートへの回答としていただき、当倶楽部で全社分のアンケートを集計・分析した資料をセミナー内で活用いたします。(アンケート集計・分析は匿名で行います)ので、ご参加を希望される方は、本メール下部のアンケートにご回答ください。

※ いただいたアンケートの回答内容(個社分)は弊社で集計等を行う目的のみに限定して利用し、貴社のご承諾なしに外部には一切開示しません。

◆セミナー概要

【日時】2010年12月8日(水) 14:00~17:00

【場所】安全サポート株式会社1階会議室(東京都千代田区永田町2-10-2 田町TBR1109)

東京メトロ国会議事堂前駅・溜池山王駅5番出口から右方向へ徒歩約1分

【セミナー内容】

1. 外務省の概要
2. 外務省海外安全情報(「渡航情報」)の概要
3. 渡航情報はどのようにして作成されるのか
4. 渡航情報はどのように国民に提供されるのか
5. 渡航情報は **information** か、それとも **intelligence** か
6. 渡航情報と日本の民間類似情報との違いは
7. 渡航情報は本当に信頼できるのか
8. 渡航情報の活用法は
9. 実例による渡航情報の読み方徹底研究

【講師】中軽米重男(ナカカルマイシゲオ)

元、外務省在ベレン(ブラジル)総領事

現、安全サポート株式会社顧問

【講師略歴】防衛大学校卒(昭和43年)、

陸上自衛隊特科(砲兵)部隊中隊長等を歴任

外務省に出向(昭和53年)

主な在外勤務:

- ・イスタンブール総領事館・ドイツ大使館
- ・モザンビーク大使館・交流協会台北事務所
- ・その他

主な本省勤務

- ・在外公館警備室
- ・邦人保護課海外安全相談センター室長
- ・警備対策室長

現在、安全サポート株式会社顧問。

【参加費】 無料

【定員】 先着 20 名 ※ 定員オーバーの場合は先着順とさせていただきます。

————— (以下、お申込み・アンケート回答欄) —————

安全サポート株式会社あて

徹底研究「外務省海外安全情報の活用法」参加申込書

—下記についてご記載いただき、このメールへの「返信」でご返送をお願いします—

(メールアドレス info@anzen-support.com)

◆「外務省海外安全情報の活用法」事前アンケート

●外務省情報をどの程度利用していますか？（番号をお選び下さい）

1. 頻繁に見ている
2. 自社に関連する地域で何か起こったときに見る
3. あまり見ない
4. その他

(:)

●渡航情報と出張規制の関係は？（番号をお選び下さい）

1. 特に関連させていない
2. 出張規制を決める際の参考としている
3. 出張規制は渡航情報に連動させている
4. その他

(:)

●渡航情報に対する不満は？（番号をお選び下さい）

1. 情報が発出されるタイミングが遅い
2. 必ずしも現状が反映されていないように思う
3. 安全対策に対するアドバイスが不十分
4. あまり不満はない
5. その他

(:)

●その他に日々活用している情報は？（番号をお選び下さい）

1. 安全サポート情報の配信
2. セキュリティー会社の情報配信
3. 通信社の情報配信
4. その他

(:)

●特に知りたいこと（あればご記入ください）：